

評価対象年度	平成 29 年度
1次評価日（主幹等）	30年3月31日
2次評価日（課長等）	30年3月31日

事務事業評価表（内部管理事務等）

1 事業名	林務管理事業			コード	24206	
2 担当部課	部等	産業振興部	課等	農林水産課	作成者	柄澤 隆司
3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち			
		政策	産業の振興	施策	農林漁業の振興	
		予算科目	林務管理費	業務委託	一部委託	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	あり	
		根拠法令	森林・林業基本法			

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要（簡潔に）	森林・林業の保全と振興に向け、森林の適切な管理を図る。		
目的	対象者	農業及び林業者等	
	意図	農業及び林業者の有害鳥獣被害の軽減等	

5 事業の実施内容	*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	鳥獣被害実施隊報酬	ニホンジカ357頭	鳥獣被害対策実施隊員
	ニホンザル捕獲報償	ニホンザル 3頭	岡谷猟友会員
	有害鳥獣駆除	1件	岡谷猟友会
	松くい虫防除対策	1件	
	森のエネルギー推進事業	2件	
前年度の課題への対応	鳥獣被害対策実施隊員報酬の交付金の配分について県へ要望をした。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	3,628,886	9,416,780	9,295,389	10,506,000	
経常経費	2,249,946	5,145,380	2,316,189	1,674,670	
臨時的経費	1,378,940	4,271,400	6,979,200	8,831,330	
* 臨時的経費の説明	鳥獣被害対策実施隊員報酬、有害鳥獣駆除委託料、林業振興会負担金等				
② 人件費	2,960,000	4,000,000	3,600,000	3,600,000	
正規職員の人数(人)	0.37	0.50	0.45	0.45	
③ 合計コスト (①+②)	6,588,886	13,416,780	12,895,389	14,106,000	
前年度比		203.6%	96.1%	109.4%	
財源	6,160,336	9,810,080	9,333,889	9,336,000	
一般財源					
内訳	428,550	3,606,700	3,561,500	4,770,000	
特定財源					
* 特定財源の説明	鳥獣被害総合対策交付金、野生鳥獣総合管理対策事業費県補助金、森のエネルギー推進事業費県補助金				
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 松くい虫による被害が懸念される。 ・ 鳥獣被害対策実施隊員報酬の交付金の配分が減額される。
改善方法	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 松枯れの巡視の強化を図る。 ・ 県へ配分を増やすよう要望をしていく。
改善開始時期	

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	------------------------------------------	---